

---

# 世の中の大多数が反論側になる意見に対して意見してみるエッセイ

普通のシー

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

世の中の大多数が反論側になる意見に対して意見してみるエッセイ

### 【コード】

N1969Q

### 【作者名】

普通のシー

### 【あらすじ】

知能の低い脳みその民が発想できる民主主義な意見は、そのほとんど間違っていて当然である。

学校掃除あんまり要らない気がする」 中学生のツイートに賛否両論（前書き）

携帯ユーザーは考慮しません。

それと15歳以下はオイラに意見することも止めてください。

世間知らずの子供を諭すのは大変なのです。

## 学校掃除あんまり要らない気がする」 中学生のツイートに賛否両論

<http://www.j-cast.com/2011/01/05084901.html?p=1>

まあ、皆、綺麗ごとやら難しい事を発言しているが、肝心の子供の意見を尊重して味方になる意見がとても少ない。

どうせ議論しても無駄なら、せめて味方になってやれば良いと思うのだが、その寛容さは今の大人は無い。つまり、遊び心が無いからこそ、子供たちは生きるのが楽しくないのだね。

学校が楽しくて居場所になってたら、掃除なんて勝手にするものだし無い者は、そもそも掃除する価値が判らんのだから、無理やりさせても意味が無い。

いっその事、業者を呼んで、プロの手本を見せてやればいい。

一種の社会見学だよ。自分の親でさえ、まともな掃除ができないのだろうし、プロとアマの違いを知って親を見下すのがいい。そうやって学んで親に口出ししたり指図できるくらいの子供でないと自立心は養えん。

それに人は「やれ」と命令されたり強要されたりすると、一気にやる気を無くすものだよね。

だからこそ業者がやればいいんだよ。業者が当たり前によれば、子供は業者が何をしているかが判らない。自ら疑問を持ち、好奇心を発揮しなければ、その疑問は解き明かせない。

少数だが必ず掃除を肯定して考える者が現れる。

そいつを褒めたり大事にして価値を上げてしまえば、他の者にとっ

て良き生徒の手本となる。

子供の我がままは、肯定する方向で検討すべきだ。

仮に無理でも、肯定する様に働きかけるのは大切。

そうやって子供への優しさを示せば、『大人は自分を理解しようと勤めてくれる生き物である』と認知するから、後々、従順になる。

そうならば・・・

<就活に必要なのは譲歩 - 阪上 >

<http://news.livedoor.com/article/detail/5271470/>

の様な大多数が反論意見する様な意見にも真剣に耳を傾けてくれるよ。

国としては、その方が都合が良いでしょう。

## 就活に必要なのは譲歩

前回の最後に紹介したサイト (<http://news.livedoor.com/article/detail/5271470/>) の意見は正しい。

皆が企業に対して従順であれば国力は絶対に上昇するし、たとえ出世コースから外れたとしても、国力が上がれば福祉の面やら救済も充実するから、結局、回りめぐって全てが上手くいく。

サイトの記事に反論してしまった者は感情論で我を忘れて考える事を止めてしまってる。

つまり生きるのを怠慢していると判断されても良い人間となる。

けれど、従順にオイラの意見に従う者はいないだろう。

だから、おいらは国が不老不死技術の開発をテーマにして活動するのを進める。

そうすれば何もかも上手くいくはずなのね。

他のエッセイにも書いてるけど、人類が不老化を手に入れているのは20年もあれば実現可能かもしれないのね。

10年で文明が1000年発展できる方法を人類がやればの話だけど・・・

仮に不老化が科学的に実現無理でも、科学力は1000年分発展するから、あらゆる機械的な幸福が約束される。

3D立体映像もモットクリアに360度、どこからでもエロを眺められるものや、人間そっくりのアンドロイドセックスマシーンとかも作れるかもしれない。

男の夢は、そこに詰まってるし、男ならやるべきだろう。

農業や食料だって合理化できてコストダウンできて、結局、小さな  
労力で楽に生きられる筈やねんな

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1969q/>

---

世の中の大多数が反論側になる意見に対して意見してみるエッセイ

2011年1月18日20時36分発行